

伊藤忠エネクス株式会社
(証券コード：8133)

ENEX2030
くらしの原動力を創る

個人投資家様向け説明会
(オンライン会社説明会)





① 2030年に向けた**中期経営計画を公表**



② **配当額を前期以上とする累進配当を導入**



③ **当期純利益、過去最高益更新(8期連続)**



配当は過去10年以上維持または増配を継続

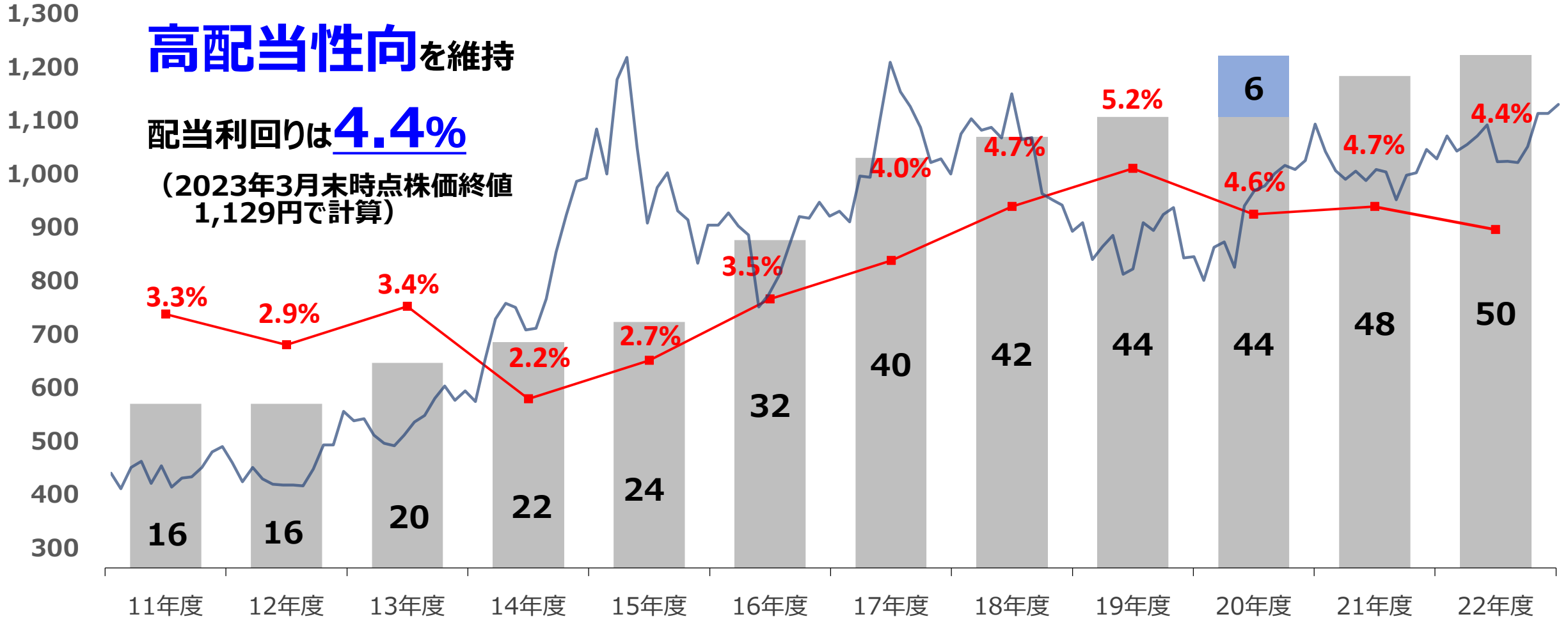
単位：円

■ 記念配当(円) ■ 普通配当(円) ■ 配当利回り(%) — 株価(左軸)

高配当性向を維持

配当利回りは**4.4%**

(2023年3月末時点株価終値
1,129円で計算)



配当性向 (%)	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
	46.8%	32.4%	31.7%	45.2%	36.3%	34.8%	41.0%	41.0%	41.2%	46.4%	41.1%	40.8%



'23・'24年度の配当額は50円以上 ('23年度年間配当予想52円)

配当政策

累進配当
(2023~2024年)

連結配当性向
40%以上を強く意識

累進配当とは

業績の状況に係わらず、
配当額を前期以上とし、
減配しない政策

前期の配当以上



1. **伊藤忠エネクスについて** P5~12
2. **業績推移** P13~15
3. **中期経営計画実績報告** P16~18
4. **ご参考資料**..... P19~21



1. 伊藤忠エネクスについて



会社概要



社会とくらしのパートナー

伊藤忠エネクス株式会社

※2023年3月31日時点

ENEX2030

くらしの原動力を創る



当期純利益	138億円
時価総額	約1,300億円
総資産	4,330億円
株主資本	1,530億円
株主資本比率	35.3%
PBR(株価純資産倍率)	0.9倍
PER(株価収益率)	10.0倍
ROE(自己資本利益率)	9.3%
JCR格付	AA-(安定的)

※PBR・PERは2023年6月14日時点

※その他は2023年3月31日時点

業種	エネルギー商社(石油製品・LPガス・電力の卸売、販売等)
経営理念	社会とくらしのパートナー
代表者	吉田 朋史(社長CEO)
本店所在地	東京都千代田区霞が関三丁目2番5号 霞が関ビルディング27～29階
設立	1961年(昭和36年)1月28日
資本金	198億7,767万円
従業員数	単体：642名 連結：5,461名
発行済株式数	116,881千株
上場証券取引所	東京証券取引所 プライム市場



事業領域

※下記の各数値は2023年3月31日時点

【ホームライフ部門】

LPガス・都市ガス供給数

約 **150** 万世帯

LPガス販売店数

約 **2,200** 社



【カーライフ部門】

系列CS※拠点数

約 **1,600** カ所

自動車ディーラー店舗数

約 **110** 店



※カーライフ・ステーション。当社が提案する複合サービス給油所。

【産業ビジネス部門】

AdBlue® ※国内販売シェア

約 **30** %

アスファルト国内販売シェア

約 **20** %



【電力・ユーティリティ部門】

電力販売契約件数

約 **334** 千件

地域熱供給地区

19 カ所



※トラックなどのディーゼル車向け環境商材。

当社の強み①くらしを支える事業 (安定供給・災害対応)

- * 設立以来『社会にエネルギーを届け続ける』ことを使命としてエネルギーを全国に供給
- * 平時も非常時も、全国のあらゆる場所へ、安全・安心にお届けできるインフラ維持機能

【エネルギーの安定供給】

- * 地域に根差したご提案
- * 安全・安心にお届けする機能



【災害対応ネットワーク(人材・施設)】



- * 危険物取扱者 約**2,700**名
- * LPガス設備士 約**1,500**名
- * 防災士 約**250**名

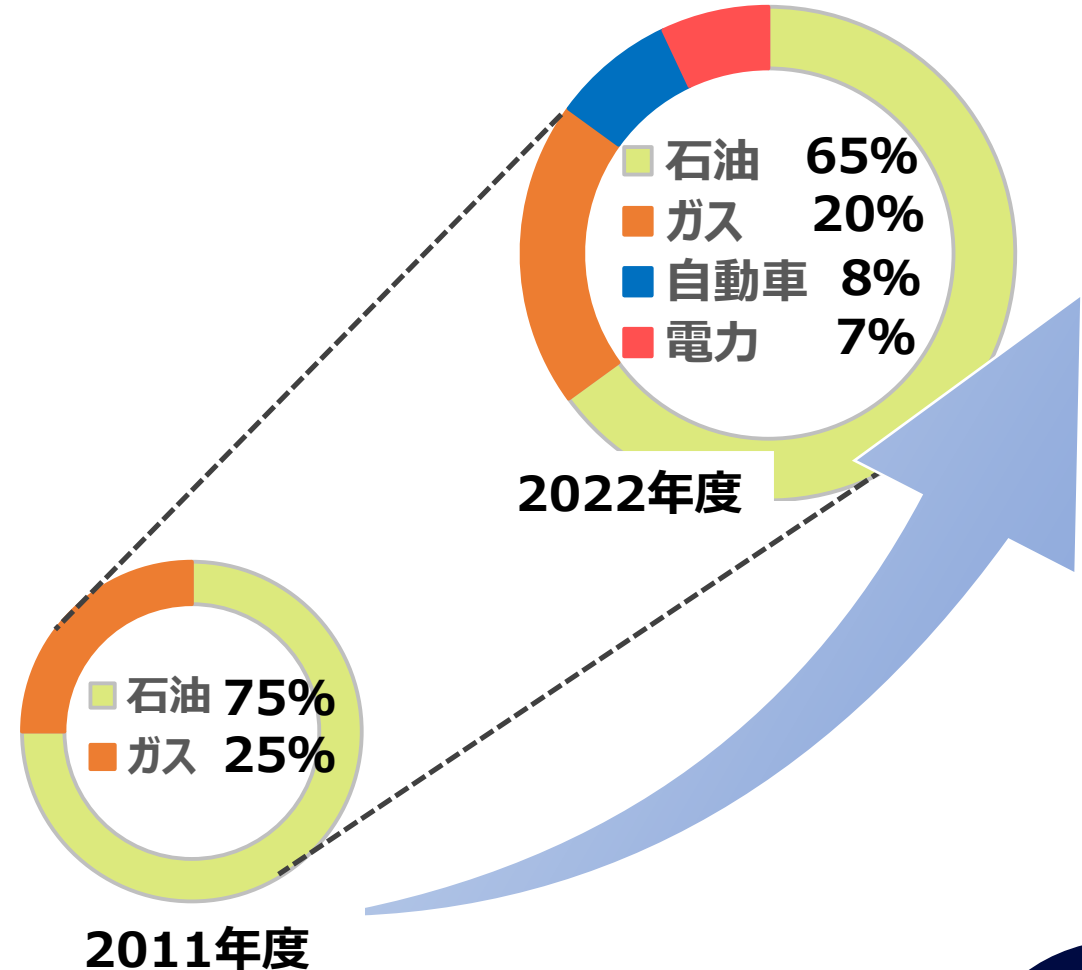
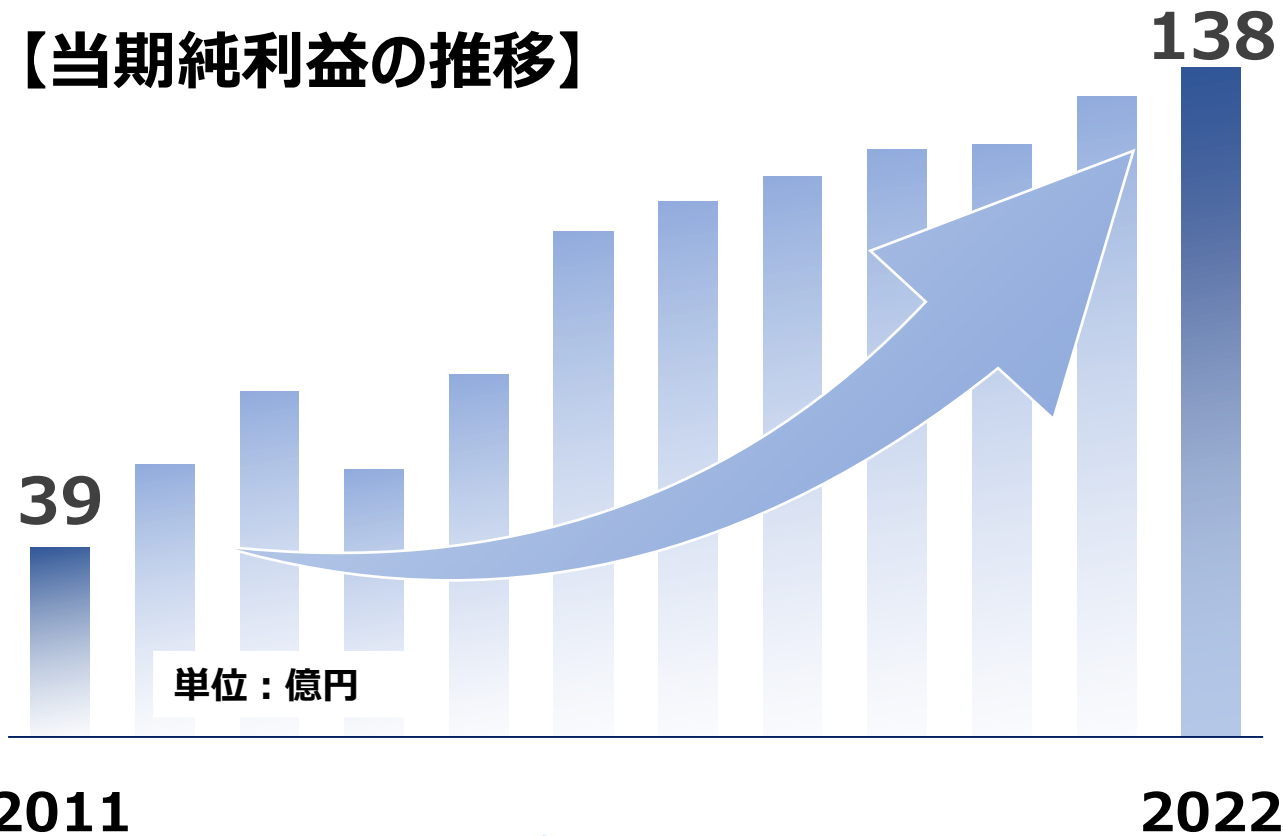
- * 災害対応ステーション **136**カ所
- * LPガス中核充填所 **13**カ所



当社の強み② 社会環境変化への対応力(1)

* 時代の変化に合わせて**事業分野を拡大**(毎年一定の収益を生み出しやすい構造)

【当期純利益の推移】



当社の強み② 社会環境変化への対応力(2)

* 社会の変化やお客様が求めるニーズを先取りし、柔軟に変化しながら更なる成長へ

高品位尿素水 AdBlue®



- ディーゼル車用の環境商材
- 国内販売シェア30%

GTL燃料



- 天然ガス由来の軽油代替燃料
- 建設機械や重機などに使用

リニューアブルディーゼル



- トラック/バス向け次世代燃料
- 温室効果ガス削減に貢献

自家消費型太陽光



- 再生可能エネルギーの1つ
- 工場などに設置して自家消費

当社の強み③ 様々なアライアンスパートナー

ENEX2030
くらしの原動力を創る

多種多様な他業種の大手企業と
アライアンスを組み、さらに事業拡大

【王子グループ】

電力販売事業



【東京電力】

熱供給事業



【大阪ガス】

LPガス販売事業



社会とくらしのパートナー

伊藤忠エネクス

【九州電力】

電力小売事業



その他の取組み

- * 横浜銀行・ゼロボード
温室効果ガス排出量「見える化」支援
- * 日本エア・リキード
水素ステーションの開所準備
- * 横浜市
地域熱供給、GTL燃料供給
- * 佐賀市・佐賀大学・不二製油
大豆育成研究プロジェクト(CO2活用)

【日産自動車】

カーディーラー事業



【九州電力・西部
ガス・日本郵船】

LNGバンカリング船



社外からの評価

※詳細はコーポレートサイトをご覧ください。



ENEX2030
くらしの原動力を創る

	評価名	評価内容・当社の取り組み
	健康経営優良法人2023	2017年より「健康経営優良法人」。「ホワイト500」も5回認定。 働き方改革のもと、様々な健康促進施策を実施。
	JPX日経中小型株指数	2018年度より、5年連続で選定。 高配当性向を維持し、個人投資家様も年々増加。
	GOMEZ IRサイト・日興IR ホームページ充実度ランキング	GOMEZ 2年連続銀賞受賞、日興IR 4年連続「最優秀サイト」。 積極的な開示、ホームページの充実を目指している。
	レジリエンス認証	2021年度に「レジリエンス認証」を取得。 災害発生時等の事業継続(BCP)に関する積極的な取り組み実施。
	MSCI ESG格付け	2020年より2年連続「AA」評価を獲得。 2021年サステナビリティ方針策定、重要課題を特定。
	日経スマートワーク経営	第6回日経スマートワーク経営調査にて星3.5獲得。 多様で柔軟な働き方の実現により、組織のパフォーマンスを最大化。
	This is MECENAT	当社主催「ことばの力を楽しむ会」が2021年より2年連続選定。 芸術文化による豊かな社会づくりを推進。

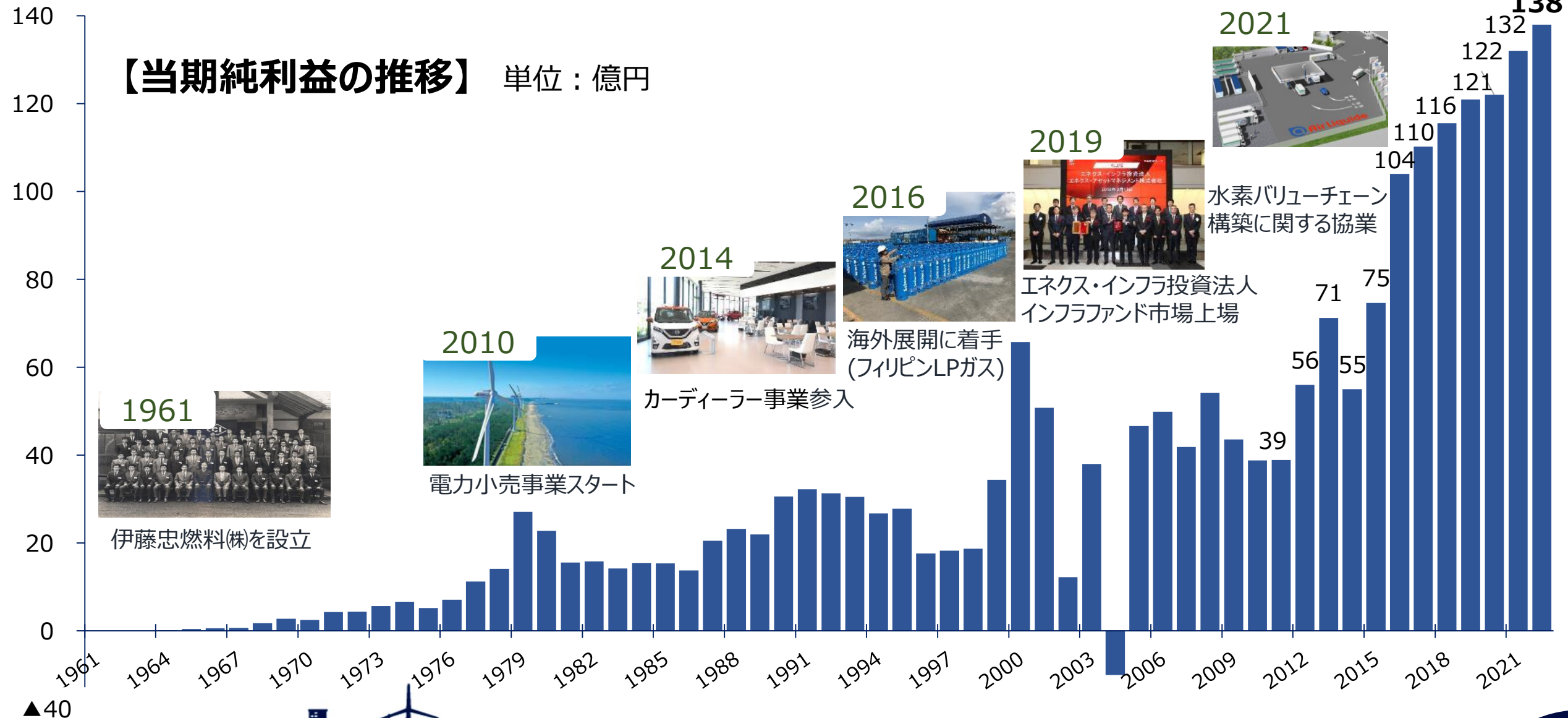


2. 業績推移



業績推移(1961~2022年度)

【当期純利益の推移】 単位：億円



1961
伊藤忠燃料(株)を設立



2010
電力小売事業スタート



2014
カーディーラー事業参入



2016
海外展開に着手
(フィリピンLPガス)



2019
エネクス・インフラ投資法人
インフラファンド市場上場



2021
水素バリューチェーン
構築に関する協業

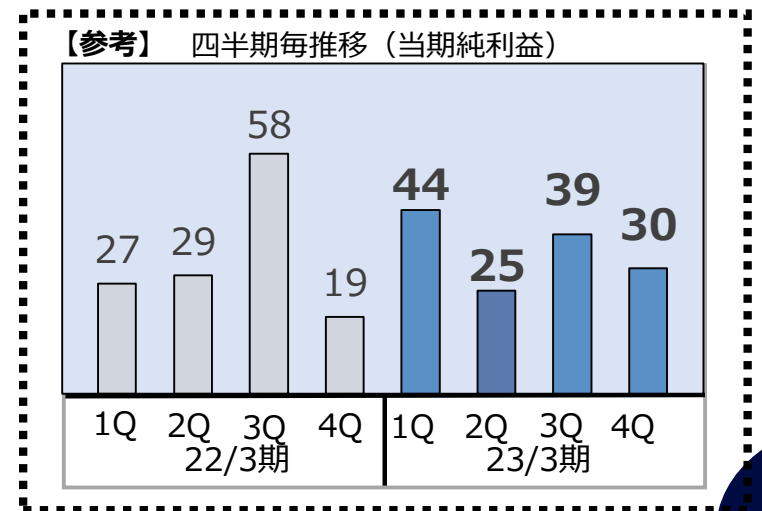
2023年3月期 決算／サマリー

産業ビジネス事業が好調に推移し、8期連続で過去最高益を更新

単位：億円	22年3月期 累計実績	23年3月期 累計実績	増減
売上収益	9,363	10,120	+757
売上総利益	836	896	+60
販管費	▲681	▲689	△8
営業利益	209	214	+4
持分法による投資損益	24	24	△0
当期純利益	132	138	+6
売上総利益に対する販管費率	81.4%	76.9%	△4.5 pt
年間配当（円/株）	48	50	+2

23年3月期 通期計画	達成率
10,000	101%
194	110%
130	106%

- 「当期純利益」は、前期差**6億円増加の138億円**。
- 産業ビジネス事業が好調に推移したことにより、電力・ユーティリティ事業での電力小売事業のマイナス影響と前期の一過性利益の反動を吸収し好決算。
- 年間の配当金は前期実績から、**2円増配の50円/株**。



3. 中期経営計画実績報告



基本方針

基盤

- ・LPガス事業者M & Aによる商圏拡大
- ・電力顧客獲得による基盤強化



環境・エネルギー

- ・リニューアブルディーゼル導入拡大
- ・AdBlueバリューチェーン拡大
- ・自家消費型太陽光発電サービス展開
- ・LNGバンカリング船建造・運航



人材

- ・若手社員の役職への早期登用推進
- ・海外就労研修(海外人材強化)



	計画	実績	
当期純利益	125億円	138億円	計画達成 (8年連続過去最高益更新)
ROE	9.0%以上	9.3%	計画達成
連結配当性向	40%以上	40.8%	計画達成 (年間の普通配当2円増配)
実質営業CF※ ※CF…キャッシュ・フロー	每期300億円	373億円	計画達成
2年間累計投資額	600億円	389億円	投資加速が課題 適切な投資実施
新規戦略投資	400億円	221億円	
CAPEX(設備投資)	200億円	168億円	



4. ご参考資料

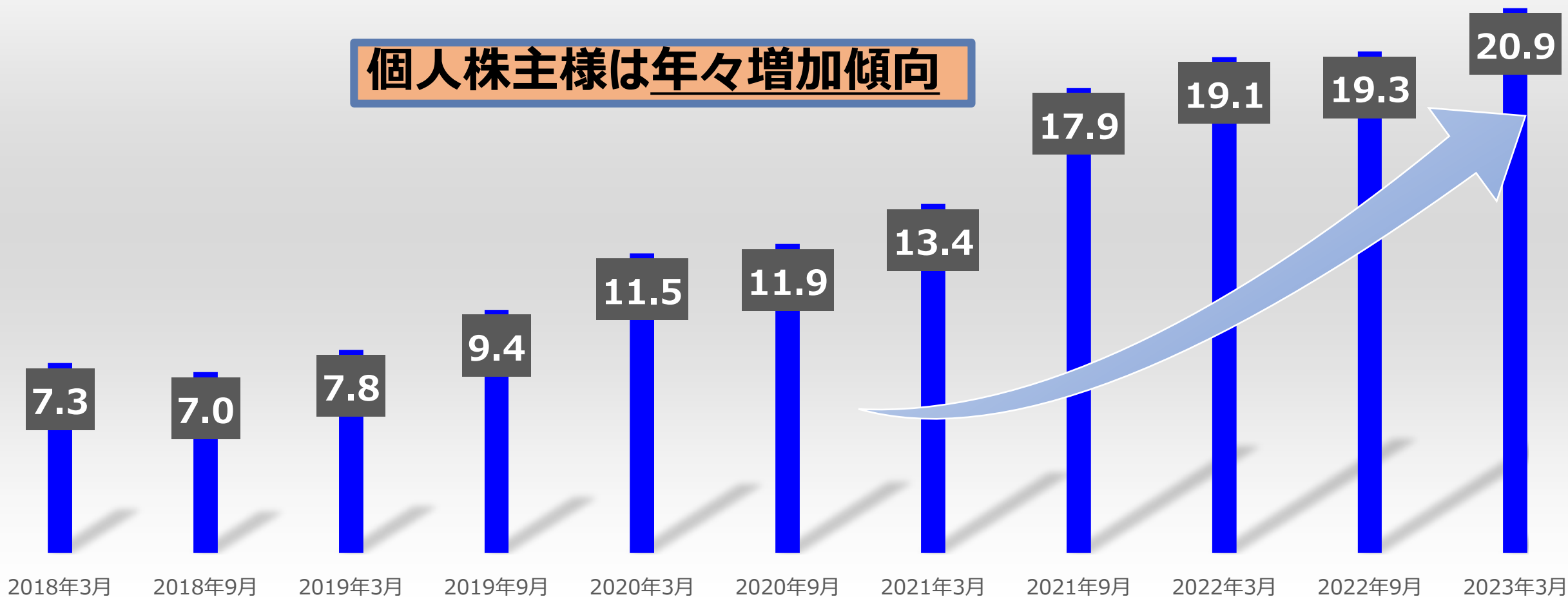


個人株主数の推移

個人株主数推移(2018年3月～2023年3月)

単位：千名

個人株主様は年々増加傾向



IRメール配信のご案内

- 伊藤忠エネクス[®]のIR情報をメールでお知らせします。
配信登録は右記QRコードからお願い致します。



■ 問合せ先

伊藤忠エネクス株式会社 財務経理部 IR・企画課

TEL 03-4233-8025 FAX 03-4533-0103

E-MAIL enex_irpr@itcenex.com

■ ご注意

資料の内容につきましては細心の注意を払っておりますが、掲載された情報の誤りおよび当資料に掲載された情報に基づいて被られたいかなる損害についても、当社及び情報提供者は一切責任を負いかねます。

また、当資料に記載されている当社の現在の計画、戦略などは、当社が現時点で入手可能な情報を基礎として作成した見通しであり、これらの将来予測には、リスクや不確定な要因を含んでおります。そのため、実際の業績につきましては、記載の見通しと大きく異なる結果となることがあり得ます。従って、当社として、その確実性を保証するものではありませんのでご了承ください。

